

ピンチがチャンスに！～大相撲 7 月場所おうち応援セットの販売～

未曾有の災禍の新型コロナウイルス感染拡大により、大相撲名古屋場所が中止となり、公益事業活動費を得る手段が絶たれピンチに陥りました。70年ひとり親家庭寡婦福祉事業に取り組む当会の公益事業活動費は、例年、大相撲名古屋場所白ゆり売店の収益から捻出しておりました。

当会の収益の大きな柱を失い、今後のひとり親家庭や寡婦を支援する公益事業活動費の捻出に苦慮していたところ、中日新聞社様を通して、日本相撲協会様の深いご理解を賜り、当会の活動にご理解とご支援をいただいている中日ドラゴンズ様のご協力のもと、「球団公式オンラインショップ」や「ピピッと！あいち」、「愛♡白ゆり（白ゆり売店）オンラインショップ」等において、当会相撲関連商品応援セットの販売が可能となりました。「ピンチがチャンスに！」となりました。



「白ゆり売店」が大相撲名古屋場所販売のために倉庫に積んだグッズ。売り上げを社会貢献活動に使う予定だった＝名古屋市北区で

ご協力ご支援くださいました、中日新聞社様、日本相撲協会様、中日ドラゴンズ様、ピピッと！あいち様、医療法人伝多会まなぶ歯科様、株式会社イトウ珈琲商会本店様、k キンパ様、きくち教児様、本当にありがとうございました。

販売にご協力くださいました多くの皆様のお陰で、辛い思いをしているひとり親家庭に笑顔が届ける活動に繋がることが叶いました。皆様の温かいご厚意に深く感謝しております。



中日ドラゴンズ大野雄大投手が県内のひとり親家庭にカレーセットを御寄贈くださいました



2020年5月3日（日）中日スポーツより

自らも母子家庭育ち「何か今、自分にできることを」と、2017年から毎月親子10組をナゴヤドームでの公式戦にご招待して下さっている大野雄大投手は、「大野雄大 招待プロジェクト -Yudai's Monthly Invitation-」開幕延期で中止となった4、5月分に応募した全応募世帯（71世帯）に高級米レトルトご飯10食、カレーレトルト甘口10食ずつと「共に頑張ろう！」とのメッセージ入りサイン色紙をプレゼントしてくださいました。

子どもの日を前に、給食が無いコロナ休校の間、小学生でも自分でお昼ご飯の用意が出来る、スペシャルで粋なプレゼントに、ひとり親家庭の親子の笑顔が溢れていました。

ご自身も母子家庭で育った大野雄投手ですから、この難局での保護者の大変さが良く分かっています。「微力ではありますが、少しでもお母さんたちの力に、子どもたちのおながが満たされればうれしいです」とのコメントにもひとり親家庭に対する温かい思いがたくさん込められていました。

大野雄大投手ご招待プロジェクトと同様に当法人の社会福祉法人愛知県母子寡婦福祉連合会が梱包作業と配送のお手伝いをさせていただきました。また、サプライズ追加企画として、「11月1日（日）中日対広島」観戦（お弁当、お茶、大野雄大投手グッズ付き）も、ひとり親家庭の親子10組をナゴヤドームにご招待くださいました！！

中日ドラゴンズ絶対的エースの大野雄大投手、沢村賞ご受賞おめでとうございます。そして、昨季2020年は球団新記録となる45イニング連続無失点を記録。自身初の沢村賞と最優秀防御率と最多奪三振でそれぞれ2冠に輝く活躍で、チームの8年ぶりとなるAクラス入りに大きく貢献されました。更に、FAにも関わらず、「ドラゴンズで優勝」と、中日残留（残竜）を表明されたこともとても嬉しい報道でした。

大野雄大投手、誠にありがとうございました。数々の温かいご厚意に深く感謝しております！